



にんじんの収穫体験～3年生のふるさと教育から～

3年生がにんじんの収穫体験を行いました。二ノ文様ご夫妻のご厚意により、わざわざ子どもたちの体験のために、収穫を遅らせて待っていただき、実現できました。子どもたちは、畑に実ったにんじんを、自分たちの手で抜いていきました。その後、機械で収穫するところや、出荷されるまでの工程を見学させていただきました。菊陽町が誇るにんじんを、自分たちの手で収穫する体験は、貴重な体験でした。



和
気
香
風

5年生の体験学習～田植えと水俣学習～

5年生も体験学習を積み重ねています。先日は、田植えの体験学習を行いました。西岡様のご指導のもと、南小学校の子どもたちは毎年お世話になっております。

田んぼのぬるっとした感触を実際に味わい、自らの手で腰をかがめて苗を植える。五感すべてを使って体験することが、子どもたちの経験となり、記憶として生涯残っていきます。

また、水俣見学旅行では、語り部の方のお話を聞いたり、きれいな海を眺めたり、水俣病や環境問題について学んだりしました。教室ではできない、自分の目や耳や肌で感じる学習を積み重ねています。



輝く姿 ～「明るく住みよい社会をめざす青少年のつどい」から～

先日、図書館ホールで行われました「明るく住みよい社会をめざす青少年のつどい」にて、5年生の坂本ゆうまさんが南小代表として発表をしました。

お父さんの仕事を何度か目にし、手伝って、働く姿や仕事への姿勢から感じたことやボランティア活動への思いに触れて考えたことなどを発表してくれました。

何より、「コミュニケーションが苦手だから、この発表をやってみようと思いました。」という言葉が、彼の自分自身を見つめる目の深さと、自分を成長させていこうとする意志の強さが感じられ、私の心に深く突き刺さりました。

自分のこと、そして周りの人のことをじっくり見て、考えて、立派な思いを持っているゆうまさんのすばらしさが輝いていた素敵な発表でした。



150周年記念航空写真 お世話になりました。

本日、150周年記念の航空写真撮影を行いました。元PTA会長の松本様のご協力により、ドローンを使っての撮影でした。地域の方々や保護者の方々のご協力を得て、運動場に「南小」の人文字を描きました。50年後の200周年記念までの貴重な記念写真となります。

